

剣道部は実際の試合の様子を披露しました。面をつけて、竹刀を持った部員が立っているだけで、何より部員同士の間を互いにけん制し合い、隙を見て打ち合う様子はとても迫力がありました。竹刀のぶつかる音と部員の声が体育館中に響き、一年生の視線を完全に引き付けにしています。



女子バドミントン部もフロアでのパフォーマンスを披露しました。特にパフォーマンスの間に繰り広げられたNiziUの縄跳びダンスは新入生の心を掴んでいました。



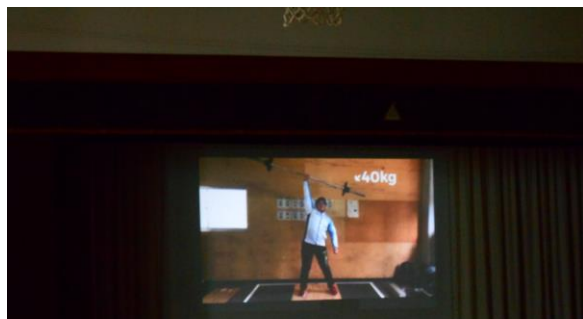
とりの表情は、ソーシャルディスタンスのとられた遠目でも分かるほど輝いていました。サッカー部は普段の練習と高度なリフティングを披露しました。特にリフティングパフォーマンスでは、パフォーマンス中には拍手が起こっていました。会場全体が盛り上がり



がっついてとても良い雰囲気でした。水泳部はとてもダイナミックなダンスを披露しました。外部での活動が多いことや、実際の練習風景を見せられない分、部の楽しく明るい雰囲気を全力でアピールしていました。



様に、部員一人一人がリーダー方式で伝えていく画面は、見ていてとても面白いものでした。



した。その一生懸命な姿に、これからの一年生の活躍がとても楽しみになりました。



そして最後に、一年生代表の佐藤晟至さんは、向陵生としての自覚を持って大きく成長していきたいということを目標に掲げていました。

新入生全員が会の間ずっと真剣に集中し、盛り上がる時には全力で楽しみながら話を聞いていま

今まで紹介した部活動のほかにも、各々が自分の個性を全力で伝えるようなパフォーマンスをしていました。リモート中継などで教室にいる先輩方の様子も一年生に伝えることが出来て、とても素晴らしい式でした。

しかし、会場中の視線を一番集めていた瞬間は、やはり磨き上げられたラリーの実演でした。シャトルを目で追うことに見えてくる部員たち一人ひ

り、会場中の視線を一番集めていた瞬間は、やはり磨き上げられたラリーの実演でした。シャトルを目で追うことに見えてくる部員たち一人ひ

陸上競技部は、パワフルな映像による部活動紹介でした。今までできなかったことを陸上競技部に入ることができるようになったという